

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	交流施設費				開始年度		
基本目標	活力ある農業の振興				終了年度		
担当課(局)	産業振興課	担当係	農村整備係	記入者	長友和也	評価者	長町信幸
21年度決算	18,049	千円	22年度予算	11,381	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	2,156 千円		22年度人件費	2,185 千円		事業従事者数	0.30 人 0.30 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	交流ターミナル施設の管理
事業の内容	交流ターミナル施設の管理委託等

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 管理委託(温泉給湯施設等)	専門業者への管理委託を行う。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 施設確認	年2回以上施設の維持管理確認を行う。
	2 修繕(温泉給湯施設等)	めいりんの湯営業に支障のある修繕については早急に対応する。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度	
成果指標	管理委託(温泉給湯施設等)	目標値	1	1	1	
		実績値	1	1		
		達成率	%	100.0%	100.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	施設確認	目標値	1	1	2	
		実績値	1	1		
		達成率	%	100.0%	100.0%	
	修繕(温泉給湯施設等)	目標値	2	4	3	
		実績値	2	4		
		達成率	%	100.0%	100.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性(必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	施設管理者として(株)めいりんの里が運営を行っているが、施設自体町の所有であるため町が行うことが妥当と考える。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	総合交流ターミナルの運営が健全に行われている。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	(株)めいりんの里の経営に成果が上がっている、経費、時間の削減については検討の余地があると考え、たとえば業者との協議による委託料の見直し等。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	専門業者でないと維持管理は困難である。

事務事業名	交流施設費	担当課(局)	産業振興課
-------	-------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	施設は老朽化しており、改修のための経費負担増が考えられる。	今後の方向性				
			事業の方向性	拡充			
			現状維持				○
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎施設管理者としているが、その成果についてしっかり検証することが必要である。 ◎この事業は、できれば自主運営の方向に持っていかなければならない。町の施設だから町が管理する、などの考えでは前に進まない。 ◎施設の維持管理費なので評価する必要があるのか、検討を要する。
	コスト	現状維持	